

Minami Kyushu University Syllabus										
シラバス年度	2023	開講キャンパス	都城	開設学科	子ども教育学科					
科目名称	幼児と環境				授業形態	講義				
科目コード	750189	単位数	1	配当学年	2	実務経験教員担当		アクティブラーニング	○	
教員氏名	遠藤 晃									
授業概要	<p>幼児が生きる現代社会は多様で複雑に関連性を持った課題が山積している。この社会を持続可能な社会へと変革させていくために必要な資質・能力を習得するために、知識習得型の学びから探究的な学びへの転換が、保育・幼児教育から高等教育まで一貫して求められている。</p> <p>本講義では、幼児教育を18歳までの探究的学びの基盤と位置づけ、幼児を取り巻く「環境」と、環境が育む資質・能力について体験的に習得し、保育・教育における活用のセンスと技術を高めていく。</p>									
関連する科目	理科、総合的な学習の指導法									
授業の進め方と方法	数名のグループをつくり、各回のテーマについて各自が調べたことをグループで議論し、課題を探究する形式で授業を進める。また、栽培や遊びなど屋外で体験的に学んでいく。毎回の授業でレポートを課す。									
授業計画	<p>第1回：幼児を取り巻く環境とその意義 / 多様な環境、幼児と環境の関わり方、育む資質・能力</p> <p>第2回：環境が育む力 / 小学校の学びの基盤を作る幼児教育の遊び（10の姿と架け橋プログラム）</p> <p>第3回：体験的に遊ぶ① / なぜ？から科学へ（ネイチャーゲーム、ふしぎ発見、仮説・検証）</p> <p>第4回：体験的に遊ぶ② / 子どもと園芸（畑での野菜栽培や虫捕りと育成できる力）</p> <p>第5回：体験的に遊ぶ③ / 子どもと自然（自然物を使った造形や遊びと育成できる力）</p> <p>第6回：体験的に遊ぶ④ / 子どもと社会（標識や文字へ興味・関心と育成できる力）</p> <p>第7回：体験的に遊ぶ⑤ / 子どもと遊び（ロープを使った遊びと育成できる力）</p> <p>第8回：環境と関わりながら育む資質・能力 / 10の姿へ導く保育者・教育者の役割、ESD ・遊びのなかにみる探究的学び（論理的思考・科学的思考の形成） ・没頭する遊びと主体的学び（学びの動機付け） ・体験を経験にかえる言語活動と協働的学び（知識と活用、社会性）</p>									
授業の達成目標	領域「環境」の指導に関連する、幼児を取り巻く環境や、幼児と環境との関わりと効果について、受講者自身が経験的に学ぶことで感性を養い、専門的知識とスキルを習得する。									
学位授与の方針(DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力	(1)	○	(2)						
2. 汎用的技能を応用し活用する能力	(1)	○	(2)	○						
3. 人間力、社会性、国際性の涵養	(1)		(2)		(3)		(4)	○	(5)	○
授業時間外の学習	<p>予習：適宜、次回の授業のための予習課題を課す。予習として各自が調べてきたことをもとに授業を進める。</p> <p>復習：毎回の講義後のレポートで学んだことを整理し理解を深める。</p>									
課題に対するフィードバック	毎回の課題、レポート、最終課題等は提出または評価の後、解説をする									
評価方法・基準	課題（40%）、学習への意欲（20%）、最終レポート（40%）									
テキスト	資料を随時配布する。									
参考書	とくになし									
備考	・屋外で活動する場合は、各活動に適した服装等を準備すること（事前に指示する）									